



# 桜林高等学校 × iPad

## ICTの特性・強み (中央教育審議会より)

- ①多様で大量の情報を収集、整理、分析、まとめて表現することなどができ、カスタマイズが容易であること
- ②時間や空間を問わずに、音声・画像・データ等を蓄積・送受信できるという時間的・空間的制約を超えること
- ③距離に関わりなく相互に情報の発信・受信のやりとりができるという双方向性を有すること

ICTとは、Information and Communication Technology の総称で、「ICT教育」とは教育現場で活用される情報通信技術そのものや取り組みの総称です。

近年、多くの公立私立学校の授業にICT機器の導入が進んでおり、それを取り入れたICT教育が開始されています。ICTがさらに革新し社会に浸透するほど、基礎知識を生かしてその先にあるものを追求できる創造性のある人材が求められていきます。そのため、社会に出る前の学校教育の充実が重要視されています。

## 桜林高校のICT教育



- 黒板→電子黒板
- ノート→iPad
- 授業支援ツール→

桜林高校では、全館の無線LAN(Wi-Fi)の整備が済み、すべての教室に電子黒板が設置されています。それらに加えてタブレット端末を活用することで、従来の一斉授業から双方向性授業が可能となり先進的な個別学習や協同学習を実践しています。令和4年度の入学者からは、新学習指導要領が実施され教育課程が大きく変わります。新学習指導要領で重視されている3つの柱の1つに「学びに向かう力や人間性」があります。桜林高校ではiPadなどのICT機器の活用において、主体的に学ぶとする姿勢や、深くものを知ろうとする姿勢を伸ばして、勉強法の効率化を図りながら自分の考えをしっかりと伝えるコミュニケーション力や表現力を養います。

## iPadで知識・技能を習得

Classi Brain+



全国の高校うち、2校に1校が導入している対面授業が主役のデジタル学習ツール「Classi」を導入しています。授業・学習コンテンツ・コミュニケーションの3つの機能で、生徒ごとに最適な学習指導を実践することができます。また、辞書アプリ「Brain+」により、主体的に知識を深めます。

おもしろそうだな 私も**CHALLENGE**してみようかな

## iPadで思考力・判断力・表現力を磨く

ロイロノート



公立私立の小中高等学校、大学や塾で1000校以上に導入されているソフトです。生徒からの人気も高く、授業支援ツールとして利用されています。生徒たちが考えるのを助け、その考えを人に伝えることができるのが「ロイロノート・スクール」です。

これまでの当たり前から 新しい当たり前**CHANGE**する

## オンライン授業 ~学びを止めない~

緊急事態宣言下にはオンライン授業を実施しました。教員のICTスキルを高めるため、教科内研修や教員間でのiPad活用コンテストを実施するなど、日頃から積極的にICT技術を取り入れていた結果、スムーズに実施することができ、このような状況下でも生徒の学びの機会を確保しました。



## iPadの購入について

桜林高校では、入学時まで各自でiPadをご用意いただけます。詳細は入試後に案内いたします。

◀ 購入していただく iPadの条件 ▶

- ストレージ64GB以上
- iOS15に対応したiPad
- Wi-Fiモデル、Cellularモデルは問わない
- iPad、iPad Air、iPad mini、iPad Pro のいずれか
- ※ 校内では学校のWi-Fiに接続
- ※ 新品、中古は問わない

